【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【公開番号】特開2007-309324(P2007-309324A)
【公開日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2007-046
【出願番号】特願2007-132038(P2007-132038)
【国際特許分類】
Ｆ０２Ｂ　39/00　　(2006.01)
Ｆ０２Ｂ　37/24　　(2006.01)
Ｆ０１Ｄ　 9/02　　(2006.01)
Ｆ０１Ｄ　17/16　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０２Ｂ　39/00　　Ｂ
Ｆ０２Ｂ　37/12　３０１Ｑ
Ｆ０１Ｄ　 9/02　１０１
Ｆ０１Ｄ　17/16　　Ｄ
Ｆ０１Ｄ　17/16　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成22年4月13日(2010.4.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項６】
調整リング（６）およびタービン車室（１）における調整装置による力作用点間の最大間隔が、調整装置の最大調整距離の２倍以下であることを特徴とする請求項１ないし５のいずれか１つに記載の案内羽根装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項９】
スピンドル（７）が、カルダンたわみ軸（１００）によって、電動アクチュエータに固く結合されていることを特徴とする請求項８に記載の案内羽根装置。